



みやこ

No.143

題字：前田庄太

乗り降りがしやすくなって快適です♪



送迎車が新しくなりました！

今までの送迎車は 17 万 Km 以上走り、故障が多くなってきていました。新しく買い替えるために赤い羽根共同募金会様へ助成金を申請しましたところ、助成金をいただくことができ、新車の購入の運びとなりました。

新しい送迎車には、助手席がリフトアップダウンするようになっているので足の不自由な人の乗り降りしやすくなっています。

今後も安全に送迎をしていきますので

よろしくお願いたします。

走行距離 19 万キロ！！
お疲れ様！ありがとう！！



一九九六年五月一日

第三種郵便物承認

毎月(一・二・三・四・五・六・七・八)の日発行

一九九六年五月一日

第三種郵便物承認

毎月(一・二・三・四・五・六・七・八)の日発行

頒価 50 円 会費に購読料を含む

カフェはな 新メニューの紹介

●和風ハンバーグ

大葉がふんわり香って暑い時期でも食欲がわきます。低糖質で体にも優しいハンバーグです。大根おろしとポン酢でお召し上がりください。(テイクアウトOK)

●黒わらびもち

黒糖のまろやかな甘さが口いっぱいに広がるぷるんとしたわらびもちです。ぷるぷるの弾力をお楽しみください。(テイクアウトOK)

●冷やしぜんざい

まだまだ暑い日ひんやり冷やしぜんざい
(アイスは抹茶とバニラからお選びください)



物品販売実行委員会 より

みやこラーメン祭開催中です！！
注文受付期間 2020/10/1~12/3
全国のラーメンを自宅で楽しみませんか？
皆様のご注文お待ちしております

ボランティア：小村 直子様

寄付：丸清木材様／中京区社会福祉協議会様／朱常様／松尾清三様／
阪急オアシス様／三好様／内山燃料興業(株)／
京都ウエストワイズメンズクラブ

いつもありがとうございます

発行人／関西障害者定期刊行物協会 〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町 2-2 東興ビル 4 階

編集人／社会福祉法人みやこ 〒615-0031 京都市右京区西院高田町 20

TEL 075-321-8880 FAX 075-321-5588 ホームページ <http://miyako-saiin.or.jp>

連載第 58 回

北から南から



坂井 浩紀さん (元学生ボランティア)

日本全国津々浦々、果ては世界にお住いのみやこに携わっていただいた方から届いたお便りです。

たんぽぽ OB の坂井と申します。2009 年入学ですので、初めてたんぽぽに参加してからもう 10 年以上も経ってしまいました。卒業後はずっと東京で過ごしていることもあり、すっかりご無沙汰しております。申し訳ございません。今回、機会を頂きましたので、僭越ながら寄稿させていただきます。

まず、新型コロナウイルスの影響がみやこの皆様にも少なからず及んでいると伺っております。ご自愛のほど心よりお祈りしております。

さて、少し、私の話をさせていただきます。大学生時代を振り返ってみますと、頭のどこかでは、いつもたんぽぽのことを考えていたように思います。当時は、「たんぽぽに来て頂いたからには、一人でも多くの方に楽しんでもらいたい！」などと意気込んでおり、ちょっと独りよがりですトイック過ぎたところもあったように思います。当時の周りの皆様には色々ご迷惑をおかけしたと、本当に申し訳なく思っています。たんぽぽ当日の、参加された仲間の皆さんの笑顔を見ると、元気を頂いておりました。当時を思い出すと、今でも自然と頬がゆるみます。

今は、コンサルタント（企業のお悩みを解決する仕事）をしています。「お客様に笑顔になってもらいたい！」という思いで働く姿勢は、今思うとたんぽぽで培われたのかもしれないかもしれません。たんぽぽを離れ、今、改めて思うのは、月 1 回のたんぽぽが、かけがえない時間であったということです。遠くにおでかけする。普段はなかなかお会いできない方とお話する。レクリエーションで体を動かす。ぼーっとする。などなど。人それぞれ、自分なりに楽しめるのがたんぽぽの良さなのだと思います。当時のお気楽だった学生と異なり、就労した今となっては（勝手に）思うのは、仲間の皆さんにとっての月 1 回のたんぽぽは、ただ楽しいだけではなく、よしまた明日からもまた仕事頑張ろう。という気持ちを充電するための大切な時間でもあるのかなということです。もし、我々の活動がその一助になっていたのであれば嬉しく思います。

たんぽぽが続いてきたのも、仲間の皆様、保護者の皆様、職員の皆様、ボラの皆様のご尽力があったからだと思えます。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。今年は、新型コロナウイルスの影響で、たんぽぽが開催されていないと伺っています。この状況が一日も早く解消され、たんぽぽが再開されることを、心より祈っております。

この文章を書いていたら、久しぶりにたんぽぽに遊びに行きたい気持ちが溢れてきましたので、そろそろ筆を置きたいと思えます。東京におりますので、コロナがすっかり落ち着いたらとなりますが、また皆様にお会いできれば嬉しいです。末筆ながら、皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

コロナになんて負けないぞ！！



三二夏まつり



新型コロナの影響で、今年は地域のあらゆる催し物が中止になってしまい、仲間にとっては淋しい夏でした。そこで「何か楽しいことをやろう！」という話になり、作業所ごとにミニ夏祭りを開催しました。

壬生作業所



提灯や看板など、お祭りの飾りも
みんなで作ったよ
ヨーヨー釣り、光る指輪、当てもの…
金券を使ってお買い物をします。たくさんお店屋さんがあるって、どこから行こうか迷いますね。



焼きそば、フランクフルト、おにぎり、フロート…
「何を食べようかな??」「お腹いっぱいでおにぎりが入らないよ〜」



「私はコーラフロートにしたよ！」
「僕は当てもんでこんなんが当たった！」



みんな笑顔で見せに来てくれました。

毎日が夏祭りでもいいなあという感想が出たほどです。

仲間と一緒に楽しい時間を過ごし、夏の思い出ができました。